

他にもこんな団体があります

ASOBI 隊 長期休暇中の子どもたちの居場所づくり

夏休みや春休みに子どもたちの居場所づくりや遊び場・遊びを提供しています。

詳しくはこちら▶ 
ホームページ

開成子どもゆめパーク 子どもの主体性を大切にした遊び場・居場所づくり

大人の介入をなるべく避け、子どもの主体性や創造性を大切にした遊び場や居場所を提供しています。

詳しくはこちら▶ 
Facebook

開成ベビープレイパーク あかちゃんがいる世帯の交流の場

ママとあかちゃん、これからママになる妊婦さんがホッとできる場所を提供しています。

詳しくはこちら▶ 
ホームページ

YOU CAN クラブ 古切手回収によるユニセフへの寄付

古切手を回収しユニセフへ募金活動や福祉施設へ手づくり雑巾の寄付を行っています。古切手や雑巾に使用するタオルは福祉会館で回収しています。

◀詳しくはP9「サポセンNEWS」をチェック

開成町には、さまざまなかたちで居場所づくりや支援を提供している団体があります。興味がある団体を探してみましょう。

 は開成町民サポートセンター（サポセン）登録団体、
 は令和6年度開成町協働のまちづくり事業です。

楽しい絵本を広める会「こどもの本箱」 子どもたちに質の高い本を提供する支援

子どもたちの心を豊かにし、生きる力を育て、心から楽しめる本を広める活動をしています。

「こどもの本箱」事務所
開成町吉田島 931
毎週木・金・土曜日 11:00~16:00

ひまわり CAFE 子どもの発達等に悩みがある保護者の交流の場

子育てや子どもの発達等に不安や悩みを持つ保護者同士が、交流できる場を提供しています。

詳しくはこちら▶ 
ブログ

ニコニコ子ども食堂 子ども食堂で子どもたちの居場所づくり

孤食問題の解決やひとり親世帯、生活困窮者世帯を継続的にサポートしています。

詳しくはこちら▶ 
ホームページ

活動に興味がある方・活動してみたい方



◀今回紹介したサポセン登録団体の詳細はこちら



◀サポセンに利用登録したい方はこちら

個人ボランティアとして活動してみたい方
開成町社会福祉協議会
☎82-5222

つながる！ 誰もが幸せに暮らせるまちへ

SDGs ×
協働

☎ 地域防災課 ☎84-0326



誰もが幸せに暮らすことができる社会をめざそうと「SDGs（持続可能な開発目標）」の取組が世界的に広がっています。いきなり、世界情勢を変えることは難しいですが、まずは私たちが住む開成町から、地域で活躍する団体や個人がそれぞれの強みを生かし、協働のまちづくりを進めていこう

としている人たちがいます。今回は、誰一人取り残されることなく幸せに暮らせるまちづくりのために支援や居場所づくりなどに取り組んでいる団体の活動をご紹介します。

開成町つくしの会

ひとり親・寡婦家庭への支援

昨年、創設40周年を迎えた「開成町つくしの会」は、ひとり親家庭とその子どもが成人した寡婦で構成する当事者の団体です。現在38世帯93人が会員となっています。ひとり親家庭の親睦や交流、親子のふれあいの機会を設ける活動をするほか、会員世帯へのフードパントリーを行っています。



詳しくはこちら▶

マスコットキャラクター▶
「つくくん」



INTERVIEW

ひとり親でもひとりじゃない

ひとり親家庭には、経済面で支援を必要としているご家庭もあり、その支援の一つがフードパントリーで、皆さんに喜んでいただいています。フードパントリーでは会員の日ごろの不安を少しでも取り除けるようにコミュニケーションもとるようにしています。会員数が増え、仕事と子育てをしながら協力してくれる役員の負担も大きいので、100%の手助けをすることは難しいのが現状です。しかし、私たちの活動を皆さんにお伝えし、関心を持っていただくことで、少しずつ変わっていくことがあるのではないかと思います。最後に、いつもご支援してくださる皆様に感謝しています。

開成町つくしの会 三浦 圭子 会長



この日はフードパントリーが行われ、役員の皆さんの準備により、会員の家庭に食料品が配布されました。



2か月に1回を基本に行われるフードパントリー。この日は、関係団体から提供があった食料品を各世帯の人数に応じて振り分ける作業からスタート。「多方面から支援していただけるようになり、本当にありがたいです」と三浦会長は語りました。